

## 平成30年度 宮城県多賀城高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかる 時間	もとめる 時間	はたす 時間		かかる 時間	もとめる 時間	はたす 時間		かかる 時間	もとめる 時間	はたす 時間		かかる 時間	もとめる 時間	はたす 時間		かかる 時間	もとめる 時間	はたす 時間
各教科指導目標	国語	○	○	○	○	地理歴史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	文学作品を通して、様々な人間の生き方や考え方を知り、人間としてあるべき生き方や普遍的な価値を探求する力や自分の考えを表現する力を養う。	我が国の歴史及び世界各國の文化・風土を尊重しながら異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。	複雑な現代社会の仕組みを考察し、先人に問い合わせながら、他者を尊重し、主体的に社会に貢献しようとする資質を養う。	数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し、表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力及び態度を育てる。	理科的な自然観を総合的に身に付けることにより、自然と人間の密接な関わりを探求し、自然界の様々な問題に対応できる力を育てる。																
	保健体育	○	○	○	○	芸術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活をはぐくむ態度を育てる。	芸術作品を鑑賞するなど芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに豊かな情操を養う。	外国語の学習を通じて、外國の文化に対する関心を深めるとともに、国際社会において情報や考えを適切に伝えるコミュニケーション能力を養う。	社会と家庭・個人との関わりについて理解を深め、生活中に必要な知識と技術を取得させ、男女が協力して生活を創造する力と実践的な態度を育てる。	情報社会を支える情報技術の役割を理解するとともに、情報技術を問題発見と解決に活用し、情報社会に主体的に関わる能力と態度を育てる。																
	学年共通			かかる 時間	もとめる 時間	はたす 時間	各学年指導目標														
	①挨拶の励行	○					1年	○新しい環境に適応するよう学習計画シートを利用して生活のリズムを整える ○望ましい人間関係を構築し、個性を発揮しつつ積極的に役割を果たす ○自分の将来について、様々な情報を収集し、進路希望の方向性を定める ○登下校の経路において災害時に身を守るために知識や心構えを身に付ける	○文武両立を実現のため、計画的に学校生活を送り、自他との関わりを深める ○自己の職業的な能力や適性を理解し、進路希望を明確にする ○進路希望実現のための諸条件や課題を理解し、受験への心構えを構築する ○非常時において自らの身を守るために知識や心構えを身に付ける	○将来の自分の生き方を明確にし、進路希望を確定する ○進路希望実現のために取り組むべき課題を見つけ、粘り強く取り組んで困難を克服する力や方法を身に付ける ○災害において自分や周囲の身を守るためにとるべき行動を身に付ける											

\* 指導教科等の欄において上下段に記載のあるものは「上段:普通科、下段:災害科学科」とする。

合計時数 118